

## 寅さん歩 その 26

### 東京の主要道路の起点～終点

### 早稲田通り－2



平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「清澄通り」、「日比谷通り」、「晴海通り」、「新宿通り」、「青山通り」、「玉川通り」、「尾久橋通り」、「尾竹橋通り」、「言問通り」、「墨堤通り」、「多摩堤通り」、「三ツ目通り」、「四ツ目通り」と歩いてきました。

今回は「早稲田通り」を歩いています。早稲田通りは千代田区九段北の靖国通りの田安門交差点を起点に、杉並区上井草の青海街道の井草八幡前交差点に至る延長約 15 km の東西の道です。写真右上は早稲田通りの道路名標識（都道 25 号線）です。前は千代田区の起点から新宿区馬場下町交差点まで歩きました。

今回は新宿区馬場下町交差点から中野区大和陸橋交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました（一部は以前の訪問時の写真もあります）。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

**[馬場下町交差点]** 新宿区西早稲田二丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 早稲田駅

馬場下町交差点（写真下左）を右へ行くと早稲田大学正門方面、左は諏訪通りで戸山公園、学習院女子大学方面です。



左の赤い鳥居は「穴八幡宮」で  
前回紹介しました。  
また、この右上先は高田馬場の  
決闘が行われた場所です。  
1694年（元禄7年）中山安兵衛  
（後の堀部安兵衛）が伯父の決闘  
の助太刀をして大活躍した場所で  
講談や映画で伝えられています。

## [馬場口交差点] 新宿区早稲田二丁目

最寄駅 東京メトロ東西線 高田馬場駅

馬場口交差点（写真下右）で明治通り（都道 305 号線）と交差します。左へ行くと新宿方面、右へ行くと池袋方面です。



## [高田馬場駅前交差点] 新宿区高田馬場一丁目

最寄駅 JR 高田馬場駅

高田馬場駅前交差点（写真下左）を通過します。駅は左側です。



写真上右はJR線のガードの壁に描かれた「鉄腕アトム」です。高田馬場は「アトム誕生の地」で、「手塚プロダクション」もある手塚治虫ゆかりの地です。山手線の発車音も鉄腕アトムのテーマ曲です。

## [小滝橋交差点] 新宿区高田馬場四丁目

最寄駅 JR 高田馬場駅

小滝橋交差点（写真下右）で早稲田通りは右折します。左へ行くと早稲田方面、左上を行くと新宿駅西口方面です。



「小滝橋」は神田川にかかる橋で、川沿いは「神田上水公園」（写真下左）になっています。写真下左は東京の桜の満開が発表された2023年3月22日、小滝橋から撮った神田川の桜です。神田川が新宿区と中野区の区境で早稲田通りは中野区に入ります。



## [落合駅前交差点] 中野区東中野

最寄駅 東京メトロ東西線 落合駅

落合駅前交差点（写真下右）で山手通り（都道 317 号線）と交差します。  
左へ行くと初台方面、右へ行くと板橋方面で早稲田通りは直進です。



## [正見寺・高德寺] 中野区上高田一丁目

最寄駅 JR 中央線 東中野駅

沿道の右側に寺院が建ち並び寺町のような感じです。地図を見たら 9 つの寺院がありました。写真下左は最初にあった「正見寺」です。案内板がなかったので家に帰り調べたら、応永年間（1394～1428 年）創建の浄土真宗本願寺派の寺で元々は近江国にあったが 1628 年（寛永 5 年）江戸に移り、1909 年（明治 42 年）現在地に移った寺院です。江戸時代明和年間、「明和三美人」の一人「笠森お仙」の墓があるとのこと。お仙は江戸谷中の笠森稻荷門前にあった「鍵屋」の看板娘で一世を風靡した美人です。寅さん歩 39 健康ご利益めぐりー1 台東区ー1 をご覧ください。

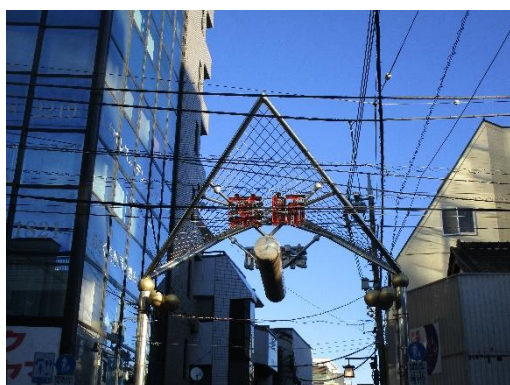


写真上右は案内板が見えたので立ち寄った「高德寺」です。1201 年（建仁元年）創建の真宗大谷派の寺院で信濃国・上野国・下総国を転々として 1908 年（明治 41 年）現在地に移ったとのこと。

案内板によると、江戸中期の朱子学者、政治家の新井白石の墓があるとのこと。新井家は当寺と縁があり、白石も一時寄留していたそうです。家に帰り調べたら俳優の長門裕之と南田洋子夫妻の墓もあるとのことでした。

更に進むと右側は以前に「新井薬師」を訪ねた時に歩いた「薬師あいロード」入口（写真下左）、左側はJR中野駅北口から続く「中野ブロードウェイ」（写真下右）（ショッピングセンターとマンションの複合ビル）がありました。

新井薬師は寅さん歩 67 健康ご利益めぐりー29 中野区ー1をご覧ください。



## [新井交差点] 中野区新井一丁目 最寄駅 JR中央線 中野駅

新井交差点（写真下右）で中野通りと交差します。左へ行くとJR中野駅・笹塚方面、右へ行くと哲学堂方面です。早稲田通りは直進します。



左側一帯は江戸時代 五大将軍徳川綱吉の「生類憐みの令」で犬の保護のための広大な犬屋敷があった場所です。現在は官庁街・大学・公園となっています。寅さん歩 266 官公庁の食堂めぐりー19 中野区役所、寅さん歩 398 東京の博物館めぐりー19 中野区ー1、寅さん歩 221 東京の学食めぐり 中野区をご覧ください。

## [大和陸橋交差点] 中野区野方一丁目

最寄駅 JR中央線 中野駅

大和陸橋交差点（写真下右）で環七通り（都道 318 号線）と交差します。左へ行くと大原方面、右へ行くと豊玉方面です。上は環七通りの高架の陸橋です。



今回はここまでとします。

## [バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。

寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。

全行程約 600 里 (約 2400 km) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2023 年 5 月 27 日山中温泉（現在の石川県加賀市）（江戸深川から 1870 km）に到着しました。八柳さんのコースシートには、次の「奥の細道」本文の評釈と俳句の注釈が掲載されています。

山中滞在は 9 泊 10 日に及んだ。休養のためである。曾良が腹を痛めて伊勢の国長島という所に親類があるのでそこを頼って、一足先に出かけるにあたり、書き残して行った。

「行き行きて 倒れ伏すとも 萩の原」 曾良

(注釈：どこまでも行ける所まで行って、たとえ途中で倒れ伏すようなことになったとしても、おりからの美しい萩の花咲く野辺に身を埋めるなら風雅人としてむしろ本望というべきだ。

行く者の悲しみ、残る者の残念さ、あたかも李陵（りりよう）と蘇武（そぶ）との別離の詩にうたわれているように、それまで二羽いっしょに飛んでいた片方の鶯（けり）（チドリ科の鳥）が、友に別れて雲間に迷い行くがごとき思いである)

そこで自分も、また

「今日よりや 書付消さん 笠の露」

(注釈：今日からは、これまで旅の笠に書きつけてきた「同行二人」の文字を消そうか。別離の涙と置きあらしう笠の露で)

曾良というよき従者、記録者を失い、この日以後の芭蕉の実際の動静は明瞭を欠くことになった。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

平野 寅次郎 拝